

各主体アンケート案（県民を除く）

＜目的＞

愛知県では持続可能な社会の形成に向けて、様々な主体により環境学習・環境教育が実施されていますが、環境学習等の更なる推進を図るため、環境教育等促進法で定められた国の環境学習等に関する基本方針を勘案し、平成25年2月に「愛知県環境学習等行動計画」を策定しました。

本アンケートは、今年度と28年度に実施し、各主体の環境学習等に関する取組状況及び推移を把握することを目的としています。

また、アンケート結果については、各主体における取組の参考としてご活用いただけるよう、県ホームページ等で掲載します。

＜事業者に期待される主な取組＞

- 社員教育の中での環境学習の実施
- 環境マネジメントシステムの導入・実施
- ライフサイクルの視点で環境に配慮した製品・サービスの提供
- CSRにおける環境保全活動や環境学習の実施
- 多様な主体と連携・協働した環境学習の実施
- 環境に配慮した農林水産業の推進
- 自然体験や農林水産業体験の場や機会の提供

（1）事業者向けアンケート

問1 経済活動は環境問題と深く関わっており、事業者が様々な場面で環境負荷の低減に努めることが求められています。このためには社員の環境に対する意識を高めることが重要と考えられています。

貴社において、社員教育の中でどのように環境学習を実施していますか。

なお、環境学習には、省エネや環境に配慮した製品づくりに関する学習も含まれます。

（○はいくつでも）

- 1 外部講師を招聘して実施している

講師依頼先に○をつけてください。（○はいくつでも）

- ア コンサルを含む事業者
- イ NPO
- ウ 行政
- エ その他

- 2 社員が講師となって実施している

- 3 eラーニングを実施している

- 4 日々の業務を通じて実施している

- 5 その他（

- 6 実施していない

問2 事業者による地域への貢献として、自身が持つノウハウ、人材、施設を活かした環境学習の開催、植樹活動や地域の清掃活動などの環境保全活動を実施している事業者も見られるようになりました。

貴社において、どのような環境学習や環境保全活動を実施していますか。

(○はいくつでも)

- 1 工場などの施設を利用した環境学習
- 2 自然体験や自然観察会をととした環境学習
- 3 出前講座などの座学による環境学習
- 4 間伐などの里地里山保全活動
- 5 植樹活動
- 6 地域の清掃活動
- 7 山林や緑地等を環境学習や環境保全活動の場所として提供
- 8 NPOや地域住民が実施する環境保全活動や環境学習に対する財政的支援
- 9 その他 ()
- 10 実施していない

問3 事業者による地域への貢献として、環境学習や環境保全活動を実施する際、どのような主体と連携・協働して実施していますか。(○はいくつでも)

- 1 他の事業者
- 2 NPO (地域の専門家を含む)
- 3 行政
- 4 学校等
- 5 その他 ()
- 6 連携・協働して実施していない

問4 事業活動における環境負荷の低減を社内のルールとして継続的に推進したり、環境保全活動を社外にも見えるようにしたりするためには環境マネジメントシステムの活用が有効で、国の環境学習等に関する基本方針においてもその必要性が示されています。

貴社ではどのような環境マネジメントシステムを実施していますか。

- 1 ISO14001
- 2 エコアクション21
- 3 その他の外部認証システム ()
- 4 独自システム
- 5 実施していない

※ ISO14001

国際標準化機構（ISO）が国際規格として定めた環境マネジメントシステム

エコアクション21

環境省が中小事業者向けに策定した環境マネジメントシステム

問5 貴社では、サービスや情報の提供などにおいて環境負荷の低減に関する取組を実施していますか。

または、ライフサイクルの視点で環境に配慮した製品の提供を実施していますか。

- 1 実施している
- 2 実施していない

<NPOに期待される主な取組>

- 地域における環境保全活動及び環境学習の実施
- 学校、事業者、行政との連携・協働による環境学習の実施
- 各主体間の連携・協働のコーディネート
- 行政の施策に対する環境面における意見・提言

(2) NPO向けアンケート

問1 多くのNPOが、地域のリサイクル活動や自然保護活動などの環境保全活動及び自然観察会や水生生物調査などの環境学習を実施し、地域の環境に貢献しています。

貴団体では、どのような環境保全活動や環境学習を実施していますか。

(○はいくつでも)

- 1 工場などの施設を利用した環境学習
- 2 自然体験や自然観察会をととした環境学習
- 3 出前講座などの座学による環境学習
- 4 間伐などの里地里山保全活動
- 5 植樹活動
- 6 地域のリサイクル活動
- 7 地域の清掃活動
- 8 山林や緑地等を環境学習や環境保全活動の場所として提供
- 9 その他 ()
- 10 実施していない

問2 問1で1～9に○をつけた団体の方にお聞きします。

環境保全活動や環境学習を昨年度に合計で何回実施しましたか。また、のべ何名の方が参加されましたか。

(合計回数) (のべ人数)

問3 問1で「1～9」とお答えしたNPOにお聞きします。

国の環境学習等に関する基本方針において、「環境教育に関する取組は、協働しながら取り組んでいくことが大切」と示されています。NPOが環境学習を推進する場合も、多様な主体と連携して行うことでより良い環境学習にすることが期待されます。

貴団体は、環境学習をどのような主体と連携して実施していますか。

(○はいくつでも)

- 1 地域 (子ども会、町内会)
- 2 事業者
- 3 幼稚園・保育園・認定こども園

- 4 小学校
- 5 中学校
- 6 高校
- 7 大学
- 8 行政
- 9 その他 ()
- 10 連携していない

問4 環境学習を推進するためには、環境学習を受けたい人と環境学習を提供できる人とをつなぎ、調整するコーディネーターの活用が有効で、国の環境学習等に関する基本方針においてもその重要性が示されています。

NPOは地域の事情を良く知っていることから、コーディネーターの役割を担うことが期待されています。

貴団体は、コーディネーターの役割（講師の派遣だけでなく、活動・学習内容の調整を含む）を実施したことがありますか。

- 1 実施したことがある
- 2 実施したことがない

問5 愛知県では、ホームページ「あいち環境学習情報ライブラリー」(<http://www.aichi-kankyo-gakushu-plaza-unet.ocn.ne.jp/>)において、各主体が行う環境学習に関するイベント・講座や学べる場所等の情報を提供しています。

あなたは、当ホームページを閲覧したことがありますか。

- 1 閲覧したことがある
- 2 閲覧したことがない

<市町村に期待される主な取組>

- 地域の特性を活かした環境学習の実施
- 環境学習を行う各主体への支援
- 地域で活躍する環境学習指導者等の育成
- 地域の実情にあった環境学習計画の策定及び推進
- 環境マネジメントシステムや職員への環境学習の充実

(3) 市町村向けアンケート

問1 環境学習は、知識の習得だけでなく、自発的な行動に結びつけることが重要とされています。その自発的な行動は、愛着や関心のある地域の特性や課題をもとに環境学習を行うことが有効と考えられています。

貴市町村は、地域の特性等を活かした環境学習として、どのようなことを実施していますか。(○はいくつでも)

- 1 地域の自然や文化や産業を活かしたもの
- 2 地域の環境問題を利用したもの
- 3 その他 ()
- 4 実施していない

問2 地域における環境学習を推進するためには、地域で環境学習を熱心に取り組んでいるNPO等に対し活動を支援する方法もあります。

貴市町村は、環境学習を行う各主体へどのような支援をしていますか。(○はいくつでも)

- 1 活動費の一部を補助する
- 2 公民館や公共の学習施設の利用の便宜を図る
- 3 各主体の環境学習イベント等の開催状況などの広報を支援する
- 4 講師として市町村職員の派遣や専門家の紹介をする
- 5 その他 ()

問3 地域における環境学習は、地域に詳しい方が企画・実施し、地域の特性や課題を取り扱った内容にすることが望ましいと考えられています。そのような環境学習を進めるうえで、環境学習指導者、コーディネーター、ファシリテーターを育成することが期待されています。

貴市町村では、環境学習指導者等の人材育成についてどのような事業を実施していますか。(○はいくつでも)

- 1 環境指導者育成講座の実施
- 2 コーディネーター育成講座の実施

- 3 ファシリテーター育成講座の実施
- 4 その他 ()

問4 市町村も事業体であり、事務や事業に伴う環境負荷の低減を図ることが求められています。このためには市町村の職員も環境に対する意識を高めることが重要と考えられています。

貴市町村は、職員に対してどのように環境学習を実施していますか。

(○はいくつでも)

- 1 外部講師を招聘して実施している

講師依頼先に○をつけてください。(○はいくつでも)

- ア コンサルを含む事業者
- イ NPO
- ウ 国や県
- エ その他

- 2 職員が講師となって実施している

- 3 eラーニングを実施している

- 4 その他 ()

- 5 実施していない

問5 愛知県では環境保全活動、環境教育、及び協働取組を計画的に推進するため、「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」の第8条に基づき、平成25年2月に「愛知県環境学習等行動計画」を策定しました。同法によると、市町村においても環境学習等を促進するための行動計画を策定するよう努めることとされています。

貴市町村において、環境学習に関する行動計画等を策定していますか。

- 1 環境教育等促進法に基づく計画を策定、または策定途中である

- 2 環境教育等促進法に基づく計画の策定を検討している

- 3 環境教育促進法に基づくものではないが、環境学習の計画や方針等を定めたものがある(他の計画の一部に盛り込んだものも含む)

- 4 環境教育促進法に基づくものではないが、環境学習の計画や方針等の策定を検討している

- 5 環境学習の計画や方針等を策定してなく、策定する予定もない

<学校等に期待される主な取組>

- 発達段階に応じた環境教育の実施
- 実体験を伴う体験学習の実施
- 環境における安全・安心教育の充実
- 環境教育に関わる教員の研修
- E S Dの視点を導入した環境教育の実施
- P T Aや家庭・地域と連携した環境教育の推進
- 環境教育やE S Dに関する研究
- 教員養成課程における環境教育の実施
- 多様な主体との協働による環境教育の実施

(4-1) 学校等向けアンケート (小中高等学校)

問1 国の環境学習等に関する基本方針では、「何よりも「行動」に結びつくための環境教育・環境学習が必要」と示されています。また、環境教育に求められる要素として「自然体験、社会体験、生活体験など実体験を通じた様々な経験をする機会を設けること」と示されています。

貴校は、どのような実体験を取り入れた環境学習を実施していますか。

(○はいくつでも)

- 1 校内のビオトープや畑を利用したもの
- 2 身近な公園、川、林、田畑など都市近郊の自然を利用したもの
- 3 上流・中流の川、海、山など豊かな自然を利用したもの
- 4 下水処理場、ごみ処理施設、工場などを利用したもの
- 5 科学館・博物館などの教育施設を利用したもの
- 6 科学実験を利用したもの
- 7 地域の農業や伝統・文化を利用したもの (炭焼き、竹細工づくり、祭りなど)
- 8 その他 ()
- 9 実施していない

問2 環境学習を実施するうえで、公害問題や放射能など私たちの暮らしや健康の安全・安心を脅かしかねない問題についても学習することが期待されています。

貴校は、環境における安全・安心に関することで、どのような授業を実施していますか。(○はいくつでも)

- 1 公害の歴史に関すること
- 2 水質汚濁に関すること
- 3 大気汚染に関すること
- 4 廃棄物 (ごみ) に関すること
- 5 有害化学物質 (ダイオキシン類やアスベストなど) に関すること
- 6 放射能に関すること

- 7 その他 ()
- 8 実施していない

問3 環境教育をより推進するために、環境教育を担当する教員向けの研修等が様々な場面で実施されることが期待されています。

貴校では、環境教育に関わる教員がどのような研修に参加しましたか。

- 1 採用5・10年経験者研修における環境教育の研修
- 2 市町村、県、国が主催する環境教育の研修
- 3 大学が主催する環境教育の研修
- 4 環境NPO等が主催する環境教育の研修
- 5 その他 ()
- 6 環境教育の研修には参加していない

問4 2014年に愛知県でESDユネスコ世界会議が開催されます。ESD(持続可能な開発のための教育)は持続可能な社会を担う人材を育成するための教育で、様々な分野を対象としています。環境も主要な分野となっています。

貴校においては、環境教育を実施する際、環境教育がESDの一部であることを意識して実施していますか。

- 1 意識して実施している
- 2 ESDは知っているが、意識して実施していない
- 3 ESDを知らない

問5 環境教育は、学校の中だけでなく、PTAや家庭・地域と連携することにより、教育内容の広がりを持たせることが期待されています。

貴校は、環境教育を実施する際、PTAや家庭・地域と連携して実施したことがありますか。(例：地域ぐるみの身近な川の水質浄化活動など)(○はいくつでも)

- 1 PTAと連携して実施したことがある
- 2 家庭と連携して実施したことがある
- 3 子ども会や町内会など地域と連携して実施したことがある
(子ども会や町内会など組織を具体的に)
- 4 いずれとも連携したことがない

問6 環境教育を実施する際、学校が事業者、NPO(地域の方も含む)、行政等と連携することでより専門的で発展的な学習につなげたり、教員に対する過度の負担を減らすことができます。

貴校では、外部講師や外部の体験の場を利用する際、どのような主体と連携しますか。(〇はいくつでも)

- 1 事業者（企業や農林水産業者）
- 2 NPO（地域の方も含む）
- 3 行政
- 4 大学などの教育機関
- 5 その他（)
- 6 連携したことがない

(4-2) 学校等向けアンケート（幼稚園）

問1 幼児期の環境教育として、自然に対する感性や環境を大切に思う心を養うため、目で見、耳で聞き、肌で触れ、鼻で嗅ぎ、口にして味わうといった五感のすべてを使うことができる自然体験を積極的に取り組むことが重要とされています。

貴園では、このような自然体験をどれくらい実施していますか。

- 1 積極的に実施している
- 2 あまり積極的に実施していない
- 3 実施していない

問2 幼児教育において自然体験は継続的に実施することが望ましいと考えられていますが、貴園では、自然体験をどのような場所で実施していますか。(〇はいくつでも)

- 1 園内のビオトープや田畑等を利用したもの
- 2 近隣の公園、川、林などの地域の自然
- 3 その他（)
- 4 継続的に実施していない

問3 教員が環境教育や自然体験に関する研修に参加しましたか。

- 1 参加した（具体的に)
- 2 参加していない

問4 環境教育や自然体験で外部講師や外部の体験の場を利用する際、どのような主体と連携しますか。(〇はいくつでも)

- 1 事業者

- 2 NPO（地域の方も含む）
- 3 行政
- 4 大学などの教育機関
- 5 その他（ ）

（4－3）学校等向けアンケート（大学）

問1 大学においては、各大学の特性に応じ、「環境保全」のほか、「環境教育」や「持続可能な開発のための教育（ESD）」のための教育及び研究を行い、優れた教材やカリキュラムの開発に努めるとともに、それらの成果を教育の場で活用することが期待されています。

貴大学において、環境保全・環境教育やESDに関する研究を行っている研究室はありますか。

- 1 ある場合は研究室名と研究テーマをお書きください。

- 2 ない

問2 環境教育を推進するうえで、大学は、自身を持つノウハウや人材を地域、事業者、学校等で行われる環境教育に活用し、より発展的な学習にすることが期待されています。

貴大学は、環境教育をどのような主体と連携して実施していますか。

（○はいくつでも）

- 1 地域（子ども会、町内会等）
- 2 事業者
- 3 幼稚園・保育園・認定こども園
- 4 小学校
- 5 中学校
- 6 高校
- 7 他の大学
- 8 行政
- 9 その他（ ）
- 10 連携・協働せず、単独で環境教育を実施している

11 環境教育を実施していない

問3 環境教育を推進するためには、学校等において環境教育を実施できる教員の養成が期待されており、国の環境学習等に関する基本方針においてもその必要性が示されています。

貴大学における教員養成に係るカリキュラムにおいて、環境教育の指導方法を教授するような授業を実施していますか。

- 1 実施している
- 2 実施していない
- 3 教員養成に係るカリキュラムがない